



令和2年度 卒業証書授与式

3月17日(水)、新型コロナウイルス感染症への対応のため、御来賓を代表して北村村長様、宮下議長様、教育委員会を代表して沓掛教育長様、そして保護者と教職員、在校生が参加し、卒業証書授与式が行われました。卒業生のみなさんは、これまで長い間、ともに学んできた仲間と別れ、自分で選んだ自分だけの道を歩み始めます。青木村で育ったこと、青木村で学んだこと、自分で自分の進路を切り開いたことに自信と誇りをもち、新しい環境で、大きく羽ばたいてください。

保護者の皆様、地域の皆様、1年間青木中学校の教育をお支えいただき、ありがとうございました。不安が多い状況の中ではありますが、これからも引き続き、温かく見守ってください。



答辞より

中学三年間楽しく充実した日々を送ることができたのは、多くの方の支えのお陰だと改めて感じます。常に私たちを支えてくださった先生方。勉強はもちろん学校生活全体を通してたくさんのことを教えてもらいました。私たちと同じ目線に立ち、時には厳しく、時には優しく今までご指導いただきました。

また、この三年間素晴らしい教育環境の中で伸び伸びと活動し、青木村の地で多くのことを学ぶことができましたのは、北村村長様はじめ地域の皆さまの支えがあったおかげです。ありがとうございました。

さらに、十五年間私たちを見守ってきてくれた家族には言葉では伝えきれないほどの感謝をしています。私たちのことを一番心配してくれたこと。せっかく優しく接してくれたのに、冷たくあしらってしまったこと。たくさん家族のみんなに迷惑をかけたと思います。ありがとうございました。これからも、大きな心で私たちを見守ってください。

在校生の皆さんに伝えたいのは「感謝」です。皆さんも私たちに協力してくれました。新型コロナウイルスによって、私たちは「当たり前を当たり前だとは思わない」ということを学びました。皆さんは、何事にも当たり前と思わずに、感謝の気持ちを忘れず中学校生活悔いのないように過ごしてください。

卒業する仲間たちにも、「感謝」の言葉を伝えたいと思います。これからは、それぞれが初めて自分の選んだ道を歩み始めます。「当たり前を当たり前と思わず、何事にも取り組みましょう」卒業後、会った時に、自分がしてきたことは間違っていなかったと胸を張って言えるよう、人生を歩みましょう。お互い青木村に脈脈と受け継がれている、正義を重んじる「義民の心」をもって進みましょう。最後になりますが、青木中学校の益々のご発展と、皆さまのご多幸をお祈り申し上げまして、答辞の挨拶といたします。



学校長式辞

山々の装いに、強く春を感じるこの頃であります。

ご来賓を代表して、北村 政夫 村長様、宮下 壽章 村議会議長様のご臨席を賜り、令和2年度、青木中学校卒業証書授与式が挙行できましたことに、心より感謝申し上げます。

五十一名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

さて、卒業生の皆さん一人ひとりに、私なりの気持ちを込めて卒業証書を手渡しました。緊張した表情の中にも充実感や満足感を見ることができ、とても嬉しく、そして頼もしく思いました。残念ながら、私は、皆さんがこの青木中学校に入学した当時の姿を知りませんが、この三年間での成長は、おそらく計り知れないものがあったと思います。特に今年度は、世界的に蔓延した新型コロナウイルス感染症のために入學式後の四月十日から五月下旬まで臨時休業となり、その後の様々な学校行事が中止や変更を余儀なくされてしまいました。

そんな学校にとって大変苦しい一年間でしたが、三年生の皆さんは、コロナ禍にあってもできることを考え合い、青木中学校を立派に引っ張ってきてくれました。感謝の思いしかありません。

私にとっては、九月の南信地方への一泊二日の修学旅行とこまゆみ祭がとても思い出深く残っています。特にこまゆみ祭の義民太鼓と当郷の壁塗踊り、「手紙」の学年合唱は私の心に深く響きました。コロナ禍で心配なことはたくさんありましたが、村教育委員会や保護者、ならびに村民の皆様のご理解とご協力のもと、実施して本当によかったと思いました。

いつの時代も悲しみを避けては通れないけれど、笑顔を見せて今を生きていってください。人生の全てに意味があると私も思っています。

皆さんには自分が選んだ道に誇りをもち、胸を張って歩んでほしいと思います。なぜなら、大切なのは、選んだ道ではなく、その道をどう歩くかということだからです。さあ、巣立ちの時が来ました。皆さんが、青木村で育ち、青木中学校で学んだ教えと誇りを胸に、それぞれの道にしっかりと根を張り、大いに活躍され、夢を叶えられることを心から願っています。

保護者の皆様、本日は、誠におめでとうございます。これまで本校の教育活動にご理解ご協力を賜りまして、ありがとうございました。今ここに、義務教育を終え、卒業のときを迎えることができました。感慨無量のことと存じます。時代や世の中の価値がどんなに変わろうとも、親子の絆は普遍であります。ぜひ、これからもお子様をいつくしみ、お支えいただきたいと思っております。

卒業生の皆さんの前途に開ける未来に期待と思いを馳せ、式辞といたします。

令和三年三月十七日 青木村立青木中学校長 後藤 真道

ノ一部活デーの曜日変更について

保護者の皆様、地域の皆様には、日頃より本校の部活動運営に、ご理解、ご協力をいただきまして、ありがとうございます。さて、これまで本校では、月曜日をノ一部活デーとしてまいりましたが、より安全な部活動の運営を目指し、令和3年4月より、水曜日(職員会実施により職員と一緒に活動することができない曜日)へと変更いたします。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



4月の予定



- 6日(火) 入学式・始業式
- 7日(水) 生徒会入会式・部活動発足式
給食開始・給食旬間(~20日)
- 8日(木) 身体測定
- 9日(金) 部活動外部指導者委嘱式
- 12日(月) 避難訓練
- 13日(火) 学校集金振替日・PTA 三役会
- 16日(金) 血液検査
- 19日(月) 県 SC 来校
- 20日(火) 尿検査(一次)①
PTA 代議員会・総委員会
- 21日(水) 1年玄関訪問①音楽集会①
検尿(一次)②

- 22日(木) 1年玄関訪問②
- 23日(金) 1年玄関訪問③
- 27日(火) 歯科検診①3年、2A・授業づくり研修会
- 28日(水) 歯科検診②1年、2B・民生児童委員懇談会
- 30日(金) 地域参観日①・情報モラル講演会・PTA 総会
新任職員紹介式

予定は変わる可能性があります。変更につきましては、「学校通信」「オクレンジャー」などにより、随時お知らせして参ります。ご理解とご協力をお願いします。